

REGIONAL
ECONOMY

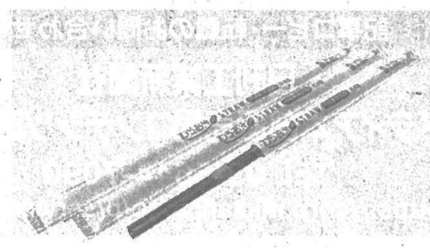
再生ストロー投入

植物由来 非生分解性プラスチック使用

シバセ工業

【岡山】シバセ工業（岡山県浅口市、磯田拓也社長）は、植物由来の非生分解性プラスチックを使用した、リサイクル可能な飲料用ストロー30種を発売した。電子商取引（EC）サイト「ストロー館」で販売し、2025年3月期に売上高1億円を目指す。

玉石一馬営業部長は「プラスチックで（より硬度の高い）バイオポリプロピレン（PP）の量産体制を整えば、100%植物由来でリサイクルできるプラスチック製品の



▲日本有機資源協会のバイオマスマークの認定を受けている

実現も夢ではない」と見通す。こうした製品開発により、二酸化炭素（CO₂）排出量削減やカーボンニュートラル（温室効果ガス排出量実質ゼロ）に向けて取り組む考え。

シバセ工業はプラスチックの強みである「低価格、汎用性、耐久性、安全性、リサイクル性」を損なわず、環境に優しい製品の開発を目指す。